

令和5年度 第5回 新道区地域協議会

次 第

日時：令和5年8月22日(火)午後6時30分から

会場：新道地区公民館 多目的ホール

延べ1時間00分

1 開 会

【2分】

2 議 題

(1) 協議事項

- 自主的審議事項について

【50分】

(2) その他

【5分】

3 その他

(1) 次回開催日の確認等

【3分】

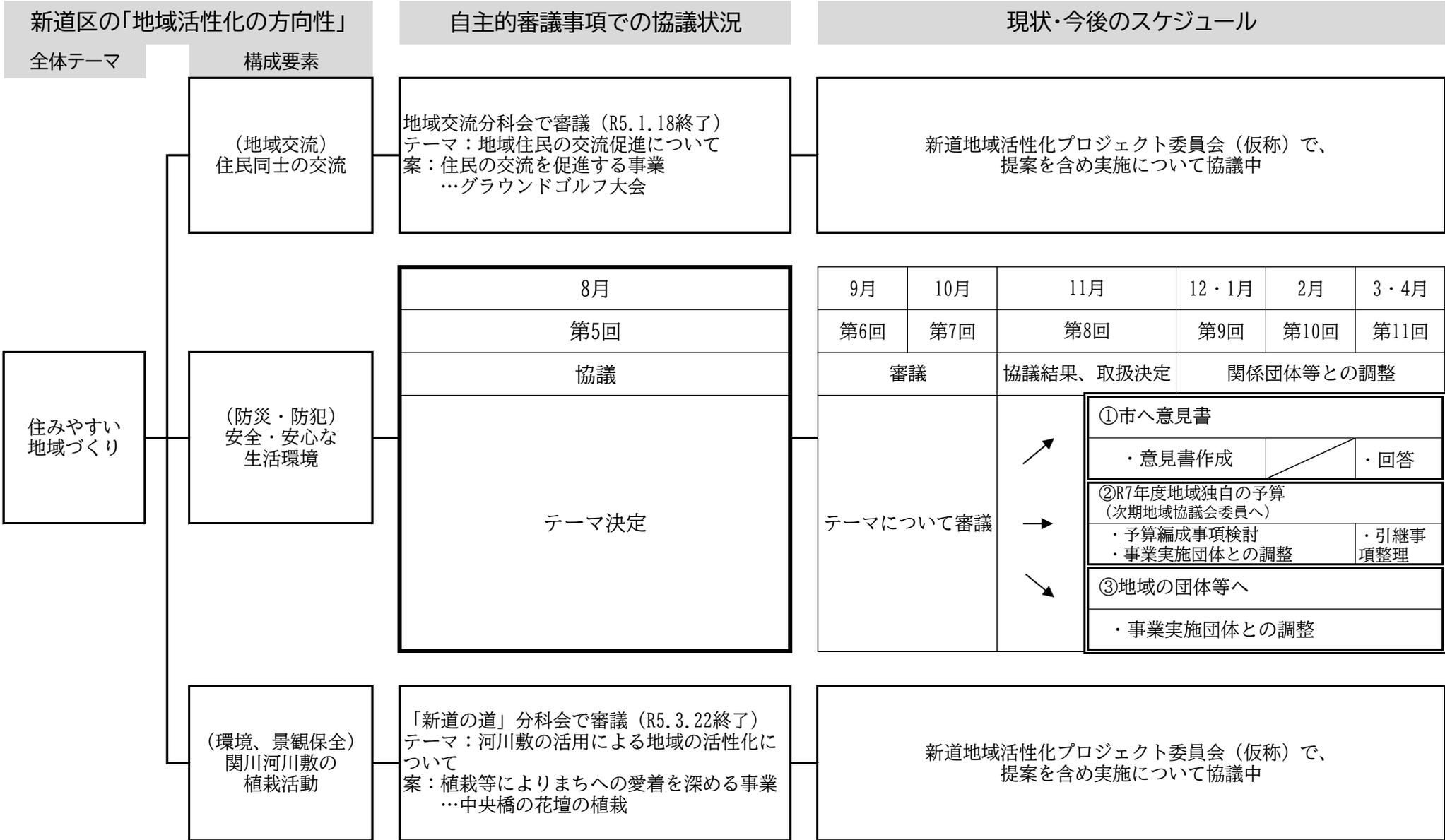
- 日時：9月26日(火)午後6時30分から
- 開場：新道地区公民館 多目的ホール
- 内容：自主的審議

(2) その他

4 閉 会

新道区の
アイコトバ

- ◎ 発言は、簡潔に話そう！
- ◎ 発言しやすい雰囲気をつくろう！
- ◎ 個人の意見を平等に扱おう！



協議テーマに係る前回協議会委員意見

テーマについて	安全安心			他
	防災 (水害)	交通安全	防犯	
秋山委員	子どもたちの通学路の安全確保のため、過去にグリーンラインを引いた。除雪等で削られてしまい、冬場には効果がないため、今は実施されていないのか。グリーンラインの有効性や必要性はどうか。		○	
井澤委員	全体テーマの「住みやすい地域づくり」や、「子どもから大人まで住み続けたいと思う地域づくり」と資料に書いてあるが、皆が集まれる場所、施設だけでなく、見て楽しめるものでもよい。集まれる場所があればと思う。			集会場
金井委員	新道区の地域活性化に向けて、住民同士の交流や安全・安心な生活環境がどのように寄与するのかわからない。 各々の地域協議会で違うことをしても、市全体がバラバラになってしまう。活性化の次は人口増、就労場所の確保（企業誘致）に係る取組に向かうなど、トップダウンで議論しないと効果が出ないのではないかと。自分たちがここで交流していてもだんだん人口が減ってしまう。			人口減少 企業誘致 他
佐藤委員	新道区は南北に長く、商業施設も離れているので、全体を改善するのは非常に難しい。 例えば、寺の交差点には右折レーンが無く、事故が起きやすい。それ以外の道路も改善すべきところがあれば、議論して、安心・安全に使えるようになっていけばよいと思う。		○	
杉田委員	テーマが絞られたが、このままだと結論が出せないで終わってしまう感じがしてならない。			他
千町委員	古川排水樋門について、台風や大雨で被害が出る。 協議テーマについて、防災・防犯を全面的にやるのか。空き家など、また他の意見が出るから話がまとまらず毎回終わっている。 最終的に市長に意見書を提出するのであれば、テーマを一つに絞って話し合えばよい。	○		
高野委員	鴨島2丁目の浸水は何とかなしたい。 子どもたちの安全・安心であれば、稲田にある雪を流すための水路に蓋をしてほしい。 稲田小学校の信号付近に車庫があり、すごく危険である。	○	○	
三浦委員	前回協議会で、会長から観光物産センターや芙蓉荘がなくなるので公共施設を造ってもらいたいという意見書を提出してはどうかと話があった。よい提案だと思う。 災害対策も大事だが、公共施設の設置についても議論し、意見書を提出した方がよいと思う。 子安新田は大雨時の関川の脅威を身にしみて感じている。 要望を踏まえて年々対策され、徐々に大型機械等で改良されているようだが、関川の水害対策に焦点を絞りたい。	○		公共施設
横山委員	北部地区は交通量が激増しているが、設備が昔のままなので現状に追いついていない。交通量の増大に見合った交通安全上の整備をしてほしい。 水害対策については、地域協議会でどの程度まで言ってよいかわからない。従来の施設設備でよいのかどうかはわからないが、地域協議会を地域の皆さんの声を挙げる一つの場としてよいのではないかと。	○	○	